

図書館へ行こう

本は、市内の図書館・図書室どこでも貸出・返却できます。

おすすめの新刊

パンどろぼうおにぎりぼうやのたびだち

作／柴田 ケイコ
出版社／KADOKAWA

おにぎりぼうやの食卓は、毎日おにぎりばかり。うんざりして家をとびだしたら、見知らぬ食べものに出会って…。人気シリーズ最新刊！

ブロックンの森のちっちゃな魔女

原作／アレクサンダー・リースケ
訳・翻案／西村 佑子
絵／ももろ
出版社／静山社

ドイツのブロックン山に住む、ちっちゃな女の子ミリーが、動物たちと力をあわせて、いろんな事件を解決します。楽しいおはなし。



「空の科学」が一冊でまるごとわかる

著／白鳥 敬
出版社／集英社

飛行機は空気がないと飛べない？風はどこから吹くの？小型パイロットの著者が、特有の視点で、空気の基本・力学から、風や気圧、雲や雨の仕組みなど、「空」にまつわる科学をやさしく解説しています。



ハヤブサ消防団

著／池井戸 潤
出版社／集英社

亡き父の故郷である「ハヤブサ地区」に移り住んだミステリ作家の三馬太郎。地元の人の誘いで消防団入りした太郎を、連続放火事件が待ち受けている。のどかな集落に隠された真実とは…。



絵本で学ぶSDGs(別冊太陽)

編／絵本でSDGs推進協会
編集協力／中川素子
出版社／平凡社

SDGsを身近に感じられるように、絵本からはじめてみませんか？17のゴールに沿って様々な絵本を紹介。読んで想像力を広げよう！



はじめてである古事記(上巻・下巻)

編／西田 めい
絵／中島 梨絵
出版社／あすなろ書房

日本最古の歴史書「古事記」を文章と解説ページでわかりやすく紹介した古典入門書。10代から大人まで楽しめる1冊。



図書館のイベント情報

会場	主なイベント	開催時間
平戸図書館	おはなし会（おはなしのへや）	毎週日曜 午後2時～
	赤ちゃんおはなし会（おはなしのへや）	9日(水)・23日(水・祝)午前10時30分～
	「みんなdeシネマ」(COLAS平戸ホール) 『牛と一緒に7泊8日』(韓国:106分)	12日(土)・24日(木) 午後2時～
	ライブラリーコンサート(平戸図書館) ■チェリスト有泉芳史氏率いる三弦樂と写真家浜崎さわこ氏による「Music&Photography」(予定) ■琴樹会のみなさんによる大正琴の演奏(予定)	17日(木) 午後7時～ 26日(土) 午後7時～
	おはなし会 ※随時変更することがあります。	毎週土曜 午後2時～

今月の休館日 永田記念図書館：1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)、27日(日)、29日(火)

各図書館・図書室連絡先

平戸図書館	☎22-4017
永田記念図書館	☎22-9182
南部公民館図書室	☎22-9191
生月図書室	☎22-9202
田平町中央公民館図書室	☎22-9211
大島村公民館図書室	☎55-2511

図書館ホームページ

<http://www.hirado-lib.jp>
携帯電話からQRコードを読み込んで簡単にアクセスできます。

まち協トピックス

11月のイベント情報などをピックアップ!

11月のまち協の取り組みにご注目ください！

◆いきつき勇魚まつり

とき 11月20日(日)午前9時～午後3時

ところ 生月町開発総合センター、生月支所、生月支所前広場、生月町中央公民館

「いきつき勇魚まつり」を3年ぶりに開催します。新鮮な農水産物などの販売のほか、生月町文化協会と合同でステージイベントも行います。

○開発総合センターステージイベント出演団体

- ▶生月町文化協会 ▶五歳太鼓社中
- ▶生月勇魚捕唄保存会ジュニア
- ▶認定こども園めばえ ▶生月こども園

○生月支所前広場

- ▶葉隠猿芸舎猿まわし ▶自衛隊車両展示

○中央公民館ホール

- ▶RICOH紙アプリおえかき水族館

生月地区まちづくり運営協議会 ☎29-9080



※掲載しているイベントの開催については、変更となる場合があります。

「古写真」から見る平戸の記憶遺産 vol.44

問 文化交流課文化遺産班 ☎22-9143

石積み団平

生月島では、江戸時代から海岸の突堤や干拓地、塩田の堤防などを造る、積石工の仕事が盛んでした。

昭和初期には、動力クレーンで海中から10トン以上の石を採取できるようになりましたが、素潜りで石にワイヤーを掛ける作業には熟練が必要でした。引き上げ後は平らな甲板の団平船に載せて運びました。

現場では、まず海中に石を沢山捨て基礎を作ります。ダルマカヤシと言って、団平船の片側に小振りの石を少しづつ寄せ、船を大きく傾けて落としました。

次に根石を据え、外側の石垣を一定の角度で積んでいきます。下にシリガイ(小振りの石)を置いて角度を揃え、後ろを押さえ石でずれないようにしました。内側は大小の石を詰め、外側に「犬走り」と呼ばれる人の通り道が、「テンバ」(上面)が出来ると完成です。



舘浦港に停泊する石積み団平（昭和20年代ごろ）



石を積んで航行する石積み団平（昭和20年代、生月漁協所蔵）